神話 学 : 1 時代

第 1 章 ガイダンス

1.1 本書の対象読者

本書は、Python 3.12 以降を用いて Web アプリケーションを開発したい読者を対象とする。

1.2 開発環境の前提

本書の開発環境は Linux または macOS を想定する。Windows 上では WSL2 を推奨する。

1.3 本書の構成

第 2 章以降は、ルーティング、テンプレート、データベース、認証、テスト、デプロイの順に扱う。

第1章 ガイダンス

ガイダンスは、ガイダンスの目的、ガイダンスの方法、ガイダンスの内容、ガイダンスの時間、ガイダンスの場所、ガイダンスの教材、ガイダンスの教師、ガイダンスの生徒、ガイダンスの保護者、ガイダンスの学校、ガイダンスの教育、ガイダンスの学習、ガイダンスの指導、ガイダンスの相談、ガイダンスの情報、ガイダンスの資料、ガイダンスの記録、ガイダンスの評価、ガイダンスの改善、ガイダンスの研究、ガイダンスの研修、ガイダンスの委員会、ガイダンスの委員、ガイダンスの担当者、ガイダンスの担当教師、ガイダンスの担当教員、ガイダンスの担当職員、ガイダンスの担当部署、ガイダンスの担当組織、ガイダンスの担当機関、ガイダンスの担当団体、ガイダンスの担当者会議、ガイダンスの担当教師会議、ガイダンスの担当教員会議、ガイダンスの担当職員会議、ガイダンスの担当部署会議、ガイダンスの担当組織会議、ガイダンスの担当機関会議、ガイダンスの担当団体会議、ガイダンスの担当者研修、ガイダンスの担当教師研修、ガイダンスの担当教員研修、ガイダンスの担当職員研修、ガイダンスの担当部署研修、ガイダンスの担当組織研修、ガイダンスの担当機関研修、ガイダンスの担当団体研修、ガイダンスの担当者研究、ガイダンスの担当教師研究、ガイダンスの担当教員研究、ガイダンスの担当職員研究、ガイダンスの担当部署研究、ガイダンスの担当組織研究、ガイダンスの担当機関研究、ガイダンスの担当団体研究、ガイダンスの担当者評価、ガイダンスの担当教師評価、ガイダンスの担当教員評価、ガイダンスの担当職員評価、ガイダンスの担当部署評価、ガイダンスの担当組織評価、ガイダンスの担当機関評価、ガイダンスの担当団体評価、ガイダンスの担当者改善、ガイダンスの担当教師改善、ガイダンスの担当教員改善、ガイダンスの担当職員改善、ガイダンスの担当部署改善、ガイダンスの担当組織改善、ガイダンスの担当機関改善、ガイダンスの担当団体改善、ガイダンスの担当者指導、ガイダンスの担当教師指導、ガイダンスの担当教員指導、ガイダンスの担当職員指導、ガイダンスの担当部署指導、ガイダンスの担当組織指導、ガイダンスの担当機関指導、ガイダンスの担当団体指導、ガイダンスの担当者学習、ガイダンスの担当教師学習、ガイダンスの担当教員学習、ガイダンスの担当職員学習、ガイダンスの担当部署学習、ガイダンスの担当組織学習、ガイダンスの担当機関学習、ガイダンスの担当団体学習、ガイダンスの担当者教育、ガイダンスの担当教師教育、ガイダンスの担当教員教育、ガイダンスの担当職員教育、ガイダンスの担当部署教育、ガイダンスの担当組織教育、ガイダンスの担当機関教育、ガイダンスの担当団体教育、ガイダンスの担当者学校、ガイダンスの担当教師学校、ガイダンスの担当教員学校、ガイダンスの担当職員学校、ガイダンスの担当部署学校、ガイダンスの担当組織学校、ガイダンスの担当機関学校、ガイダンスの担当団体学校、ガイダンスの担当者保護者、ガイダンスの担当教師保護者、ガイダンスの担当教員保護者、ガイダンスの担当職員保護者、ガイダンスの担当部署保護者、ガイダンスの担当組織保護者、ガイダンスの担当機関保護者、ガイダンスの担当団体保護者、ガイダンスの担当者生徒、ガイダンスの担当教師生徒、ガイダンスの担当教員生徒、ガイダンスの担当職員生徒、ガイダンスの担当部署生徒、ガイダンスの担当組織生徒、ガイダンスの担当機関生徒、ガイダンスの担当団体生徒、ガイダンスの担当者教師、ガイダンスの担当教師教師、ガイダンスの担当教員教師、ガイダンスの担当職員教師、ガイダンスの担当部署教師、ガイダンスの担当組織教師、ガイダンスの担当機関教師、ガイダンスの担当団体教師、ガイダンスの担当者教員、ガイダンスの担当教師教員、ガイダンスの担当教員教員、ガイダンスの担当職員教員、ガイダンスの担当部署教員、ガイダンスの担当組織教員、ガイダンスの担当機関教員、ガイダンスの担当団体教員、ガイダンスの担当者職員、ガイダンスの担当教師職員、ガイダンスの担当教員職員、ガイダンスの担当職員職員、ガイダンスの担当部署職員、ガイダンスの担当組織職員、ガイダンスの担当機関職員、ガイダンスの担当団体職員、ガイダンスの担当者部署、ガイダンスの担当教師部署、ガイダンスの担当教員部署、ガイダンスの担当職員部署、ガイダンスの担当部署部署、ガイダンスの担当組織部署、ガイダンスの担当機関部署、ガイダンスの担当団体部署、ガイダンスの担当者組織、ガイダンスの担当教師組織、ガイダンスの担当教員組織、ガイダンスの担当職員組織、ガイダンスの担当部署組織、ガイダンスの担当組織組織、ガイダンスの担当機関組織、ガイダンスの担当団体組織、ガイダンスの担当者機関、ガイダンスの担当教師機関、ガイダンスの担当教員機関、ガイダンスの担当職員機関、ガイダンスの担当部署機関、ガイダンスの担当組織機関、ガイダンスの担当機関機関、ガイダンスの担当団体機関、ガイダンスの担当者団体、ガイダンスの担当教師団体、ガイダンスの担当教員団体、ガイダンスの担当職員団体、ガイダンスの担当部署団体、ガイダンスの担当組織団体、ガイダンスの担当機関団体、ガイダンスの担当団体

第 1 章 ナビゲーションの基本

ナビゲーションは、ユーザーが目的のページへ迷わずたどり着くための道しるべです。本章では、ヘッダーに配置するグローバルメニューの構成と、現在ページを示す表示の考え方を扱います。

1.1 ヘッダーに置くメニュー項目

ヘッダーには、サイトの主要な入り口だけを置きます。項目が増えすぎると選択に迷うので、目安として 5 〜 7 項目に収まるよう整理します。

- ホーム
- 製品一覧
- 料金
- ドキュメント
- ブログ
- お問い合わせ

1.2 現在ページの表示

利用者が今どこにいるかを示すため、現在ページに対応するメニュー項目には `aria-current="page"` を付与し、視覚的にも強調します。

1.3 モバイルでの扱い

幅が狭い端末では、メニュー項目を折りたたんで 1 つのボタンにまとめます。ボタンを押すと一覧が開き、もう一度押すか項目を選ぶと閉じます。

1.4 ページ遷移の確認

ヘッダーの各リンクを押して、対応するページに切り替わることを確認します。

1.5 まとめ

ヘッダーは「主要な入り口だけ」を置く場所です。項目の数と、現在ページの表示を意識して整えます。

附 录